夕刊
磐城日報
平市白銀町十一
發行所　磐城日報社
電話（　）　番
編集發行人　後藤幸夫
印刷人　丸山德平
毎週水曜日休刊　購讀料
一ケ月三十円　一部一円

授産場行き悩み
資金回轉不能のため
從業員は四苦八苦

生活困窮者の再起をはかるため設置された授産場は縣下に公営三ヶ所、民營二十一ヶ所、計二十四ヶ所ありこゝで稼働している者は約六百余名ほどいるが民營の場合は生活保護法の許可がないだけに国庫補助もなくわづかに共同募金の寄附に頼るのみでどこにも經營困難のつめたい風が吹きまくつている、市社會課の調べによると同所で働いている人達の主な作業はワラ加工と縫工作業が主で、最近では羊毛加工などだが賃金一日最高で百圓、最低でミシン作業の五十圓ぐらいであり、仕事も自由競爭時代になつたため、各業者が懸命に優秀品をつくつているだけに勞働力に制限のあるこれらの人々たちではとても立ち打ちするわけにも行かず仕事も次第に減少の一途をたどり共倒れになる現象が出てきており、縣下某所では資金回轉不能で閉鎖の憂目にあつている

朝鮮動亂で全般に好影響
特に金屬・繊維ネ上る

朝鮮動亂の勃發は極度デフレ不況下にあえぐ中小企業にとつては精神的に好影響をあたえている、郡下の産業機構は農、水産業が大きな比重を占めているため、動亂による經濟げん象のあらわれ方は小規模でしかも緩漫となつている、動亂影響は當地方にとつては間接的であり、動亂直後の恩惑による値上りも二、三の物資を除きほとんど見られない、動亂當初の物價は動かず物資の買いだめ、賣惜しみも綿製品の一部（無地キヤラコ、天ぢく）について地元業者、消費者により若干行われたに過ぎなかつたが動乱の進展に伴い繊維品金屬など一部の物資は漸次的な價格上昇を示している非鉄金屬、特に銅、鉛）亞鉛石油などは最近やゝ活況を呈しすることになつた

（カツコ内動乱前單位圓）
◇電氣銅一トン十七万（十五万五千）
◇電氣亞鉛一トン十四万（十二万五千）
◇セメント一トン四千七百四十四（四千四百四十四）
石炭一トン五千四百（同）

スリ横行
一晩に被害二件

好間村松坂字社外採炭夫工藤兵藏（30）は去る二十三日午後十時ごろ平市四町目地内でズボンポケットから現金四千圓入りの革財布をスられた尚内郷町白水字畑常磐炭礦書記田中正（19）は同日午後九時ごろ平驛待合幸で上衣からカメラ用フイルム五百圓相當をスられた

内郷で盆手當を支給
勞務者千三百名に
昨日町會で可決

内郷町議定時總會は二十四五、六の三日間開かれたが昨二十六日松木、熊田兩議員から緊急動議として「自由勞働者に盆手當を支給せよ」を發言、午後三時ごろ自ゆう勞組河端ほか六十九名が町役場に押しかけ傍聽させろと要求し、町會は一時勞働者一千三百名に對するぼん手當支給を巡り議論沸騰した四倉町議は同案を全面的に否定したが結局十五對一の採決により一人當り二百圓を支給することに一決、明二十八日午前九時より支給することになつた

十月一日より實施
大規模な國勢調査

戰後最初の定期国勢調査は來る十月一日午前零時を期して全国一齊に行われる、今般の国勢調査は一九五〇年センサスの一環として世界の四十數ヶ国と共に歩調を揃え行う世界的大規模の調査であり、この結果はわが国の姿をはつきりとらえ更に戰後日本の再建をはかるための基礎資料となるもので全国調査區は特別、一般水面をあわせ三十六万六千八百四十五區で指導員は一万九千七百六十一名調査員三十五万四千六百六十八名を動員する

漂流死体發見さる
小名濱沖合で

小名浜町漁夫岸波金七さんは昨二十六日正午ごろ沖合でスヾキ釣りをしていたところ漂流死体を發見、小名浜海上保安署に屆け出た、同死体は去る十八日行方不明となつた日本水素會社中村善政（35）ではないかと見ている

藝妓連
盆踊りに大張り切り

平名物ぼん踊り大會の初日廿七日午後一時から廿一區白銀青年會で新ぼん供養のため櫓を建てた平驛前廣場では料藝組合からの藝妓四十五名が繰り出され「ぼん踊り」衣裳もあでやかに勢揃い平光畫會による記念撮影をやり終つてやぐら上の笛や太鼓の拍子と共にぼん踊りが盛大に擧行されたが群集は定刻の一時を待ち切れずやぐらのまわり驛玄關は雜踏に掩われた尚ぼん踊り大會最終日まで市内五ヶ所のやぐらで組合藝妓連の應援がありぼん踊大會に一層の活氣を見せるものと思われる

六小で珠算競技

平六小では來る三十日午後一時から、五六年生の珠算競技會を開く

勿來に庶民住宅
九月末に完成

勿來町では工費九十五万圓を投じ庶民住宅十戸を建設中であるが二十四日上棟式を行い、おそくとも九月末までには完成する豫定

警察電話線切斷さる

二十五日夜内郷町綴字廣木屋地内の平地區署と内郷、湯本兩町署間の警察電話八ミリ約五十米が切斷されているのを二十六日朝發見した、内郷町署では目下犯人捜査中

流腦で死亡

小名浜町松内一七小野清一さん（23）は二十三日發病し二十五日流行性腦背ズイ膜炎と決定、同日ごろ午前九時死亡した

◉◉社告

二十八日二十九日は舊盆十五、十六日に當りますので二十九日付三十日付本紙は臨時休刊致します御諒承をお願申上ます（八月二十七日）

磐城日報社

小兒科　呼吸器科　内科
平市古カヂ町（縣社下）
後藤醫院
電1036

▼サービスの店
大衆食堂　平驛前　こかえが
皆様に贈るお盆の　大サービス
御酒正一合コップ入れ　70圓

◇期日……舊七月十四日（新八月廿七日）
◇會場……驛前廣場櫓下
第2回　新盆諸佛供養盆踊大會
主催　第廿一區白銀青年會
協賛　平市役所、平驛、平商工會議所、平市佛教同志會、東寺流大師講平支部

◆新入荷品御案内◆
冬物脊廣
皮カバン・ズボン……（格安品豊富）
お買物はお客様の身になつて賣る店
平市　平和通り　鈴木勘氏商店を
御利用下さい

ライトインキ
外国製品にも劣らぬ品質！
堂文魁
用許筆特年賣萬專

◀念記築改▶
二割引撮影
他に景品七夕祭記念寫眞進呈
期日舊盆前後二週間
三光舘スタヂオ
平市並木通り電一一二四

自然といけばな（三）

横山夢草

天の惠みと地のなさけによつて咲く花はこの世の中で本當に美はしいものである若しこの世の中より花が姿を消滅したとしたなら私達の樂しみはなくなり暗いものとなるでせう、いけばなは自然の草木を素材として創造されるものであるが單に自然の草木の持つ外形の美にのみとらはれ過ぎてはいけない、自然の中から美わしいものを見出して人間の理想と感情とを加味して知的に構成し生の自然美をして文化美ともいふべきいけばなとして轉調することが大切なのである、これはこれまでのいけばなでも勿論ではあるが、現代の新しいいけばなに於ては重要な基礎となるものである、處が活ける側の人々も觀賞する側の人々もいけばなは自然でなければならないと一つ覺えをしてしまうので折角新しいいけばな美を創作してもなか〳〵理解に苦しむようである、美は普遍的なものであらねばならないけれども何時でも何んでも誰も彼も分るものばかりでは進歩發展は望み得ない、自然の前に滿足を得ず、いけばなを考へ出した理由をよく考へれば自明の理であろう、自然の草木が單に素材として花器に挿される丈で作者の心のはたらきも環境とのハーモニイも、色彩のビも考へることがなかつたならば、それはとうていいけばなといふことは出來ないのである、利久が〃花は野に在る如くに〃といはれたそうであるが古文書を繙とけばそれは自然と同じに見せることではなく必要によつては省略、變形、誇張がなされてもいき〳〵とした生命あるものとしての在り方を强調した言葉であることが分るであろう、自ぜんの前は美はしいものではあるが、自ぜんの前そのまゝではいけ花にはなれないのである、まして幹や枝より切り取られた花はすでに自ぜんのうるわしい姿は破壞されて花は傾き枝は折れ或は曲り葉はそむき又はしぼんでむしろいたましい姿の場合が多い、こうした草木によく手入れをしていけばなとしてこの世の中にはじめて生れ出づるビを創り出すことがいけばなの意志なのである、いけばなの表現も寫實的なものから象徴的夢幻的なものまで多種多樣な樣式に岐れるものであるが、どんなに自ぜん的なものであつても作者の心の動きとビ意識とによつてそれ〴〵の枝葉の構成する空間のビと色彩の調和、花器へのバランス、場所との考察等を無視してはよいいけばなは出來ない、そこにいけばなの手法がありいけばなの世界が存在するのである、表現樣式の如何によつてはその素材の持つ內容と生命にもよるけれども或る場合には葉を總て取り除いて莖と花とのビをだけ强調することもあり得るのである、これは一緒に挿された他の草木との關係に於て共にある姿共にあるものとしてのうるわしさを念じてなされる手法である、自ぜんの前はうるわしい、がしかしそのまゝではいけばなの世界に入ることは出來ないといふことを考へる處に花を生ける心があり觀賞する眼が生れるのである、いけばなをする私達はこのことを深々考へてよき一日の喜びに終生の生命をかけても花々は決して悔えないやうにと念じつゝ良心的ないけばなを創作して行き度いものである

昭和二五、八、二〇日

右？左？

伊東一

專制政治か議會政治か、絕對中正は無いと共產黨に自由黨に中間人を追いつめて居る、吾等は何れをとるか自已批判をしなければならない、世は擧げて民主主義を叫ぶ、民主主義と云う事は必ずしも議會政治や專制政治を意味するので無い何れでもよい国民大衆の好む一般に從うのが民主政治である故に右でも左でもよい又どつちつかずでもよい筈である、由つて絕對政權を永く保持せしむる事も好まず国民大衆が統持權を持つ思のまゝの政治でなければならぬ、それを自由主義か共產黨かと片方に追いつめる事は今の場合国民を戰爭に追いつめると同じである現在の日本人は未だ眞の民主的訓練もなければ基本的人權等の意を得て居らない其点未開人に等しい云はば自覺の足らない保守的民族である、日本は今武器を棄て戰爭をしない事にきめたから、無防備であり寸身に鉄も帶びない踏み殺され切り殺されるさになければ奴れい生活に甘んじなければならぬ、是を防ぐには日本を護る国に軍事基地を與ふるもよい一旦緩急の侵略に會えば共同戰鬪も辞するものではない、此の意味では国民の訓練も必要である、しかし亦何れの侵略国にも加擔はしない蓋し国內鬪爭は知つた限りでない、国民は是々非々であるそれはマルクスの革命も資本の壓迫も好まないからである

鈴藤四町目移轉

僅か數年にして當地方洋服專門店としての王座を占むるに至つた鈴藤では四丁目東邦銀行前元勇屋下駄店跡を近代樣式店舖として改裝中で有つたがいよ〳〵近日中に完了、九月初旬洋品一般洋服生地等洋服關係用品一切を豊富に取揃へ開店する從來の問屋筋への信用、良品提供、宣傳感覺の熱意等全店の性格から見てメンストリートへデビューした鈴藤向後の動向は注目す可きものが有る

外科
外科一般
整形外科
性病科
皮膚科
肛門科
松村亨

胃腸
內科
胃腸科
呼吸器科
放射線科
松村鐵郎

平市南町
電一〇七
松村医院

くすり
今日も元気で
ブルトーゼ
電四〇
平四
関内薬局

皮膚病
性病科
內科
矢吹大一郎

胃腸病科
小兒科
古川三雄

平市古鍛冶町縣社下
矢吹醫院
電一一九三・一二九五

容美＝容理
椅子
鏡器具
材料
直龍軒
マルナ
平局横丁角

株式賣買の御用は
平和證券KK
白銀町二
電話 1190 884

ニコ.ニコ.パン食
毎日健康
平製パン
平市カジ町二七
電話21

秋冬の注文洋服
本年の純毛品は先高必至、外見より內容、店構へに迷わされず、經營費の少くて濟む裏長屋の店ではそれだけコスト安で結局皆樣のプラス
生地より仕立技術で洋服は生きる、着くずれせぬ洋服は當店こそ……
良
平市三丁目紅小路
渡邊洋服店
電九五七番

◀嗜好和洋食▶
御商談に
御家族つれに
御入浴の上
風雅なお座敷を
御利用下さい
喫茶
料亭
湖月
平市仲田町通り
電一〇七三

寫眞は誠實本位の大野へ!!
◇特にお盆の寫眞は2割引致します
平市田町・電三七二
大野寫眞館